

問1	日本で最初の勅撰和歌集で、七五調、優雅で技巧に富んだ歌集の名前は？		問11	日本最古の歌集で、当時のあらゆる階層の人の歌が集められている和歌集の名は？	
問2	鎌倉時代に成立した兼好法師の有名な作品の名前は？(三大随筆集として有名)		問12	「視」の漢字の部首名は？	
問3	「性」の漢字の部首名は？		問13	「サラサラ」や「びかびか」など、物事の様子を表現する語を何語というか？	
問4	自分や身内のことを表現する言葉を敬語の種類では何というか？		問14	自立語の中で、活用があり、主に述語になるものを総称して？	
問5	「おいしい、このケーキは。」の文中に使われた表現技法は？		問15	「やめて/おく。」のような文節と文節との関係を何の関係というか？	
問6	俳句で使用する「や、かな、けり」を何というか？		問16	文末を名詞で止め、余情を残す表現技法を特に何というか？	
問7	短歌の作品で、三行書きの新しい形式で表現した人物名は？		問17	俳句の季語を集めたものを特に何と呼ぶか？	
問8	自立語の中で、活用がなく主語になる単語を呼ぶ別称は？		問18	故事成語で、「なくてもよい無用なもの」という意味の言葉は？	
問9	「口に出して言わなくても気持ちが通じること」の意の四字熟語は？		問19	「春はあけぼの・・・」で始まる随筆の作者は誰か？	
問10	動詞の「見る」の活用の種類は？		問20	「障」の漢字の部首名は？	

高校入試常識問題(その二)

/20

【解答】

- 問1 古今和歌集(平安時代成立)紀貫之らの編纂
 問2 徒然草(つれづれぐさ:冒頭部分は暗唱)
 問3 りっしんべん()筆順も出題される
 問4 謙譲語(けんじょうご):「申す、拝見する、いたす」等
 問5 倒置法(とうちほう):順序を入れ替える技法
 問6 切れ字(感動の中心を表し、句切れの目安となる)
 問7 石川啄木(作品集:一握の砂、悲しき玩具)
 問8 体言(名詞の別称、体言止めの体言はこれのこと)
 問9 以心伝心(以心伝心)
 問10 上一段(かみいちだん)活用

- 問11 万葉集(奈良時代に成立、素朴な歌が特徴)、防人の歌
 問12 しめすへん()
 問13 擬態語(ぎたいご)擬声語と区別をしっかりと判断
 問14 用言(ようげん:動詞・形容詞・形容動詞の3つ)
 問15 補助(ほじょ)の関係、下の単語にほとんど意味がない
 問16 体言止め(名詞:主語になれる単語で終わる技法)
 問17 歳時記(さいじき)㊦歳時(×)記・歳時紀(×)
 問18 蛇足(だそく):短文を書けるようにしておく
 問19 平安時代の枕草子の作者、清少納言(せいしょうなごん)
 問20 こざとへん()「おおざと」との区別